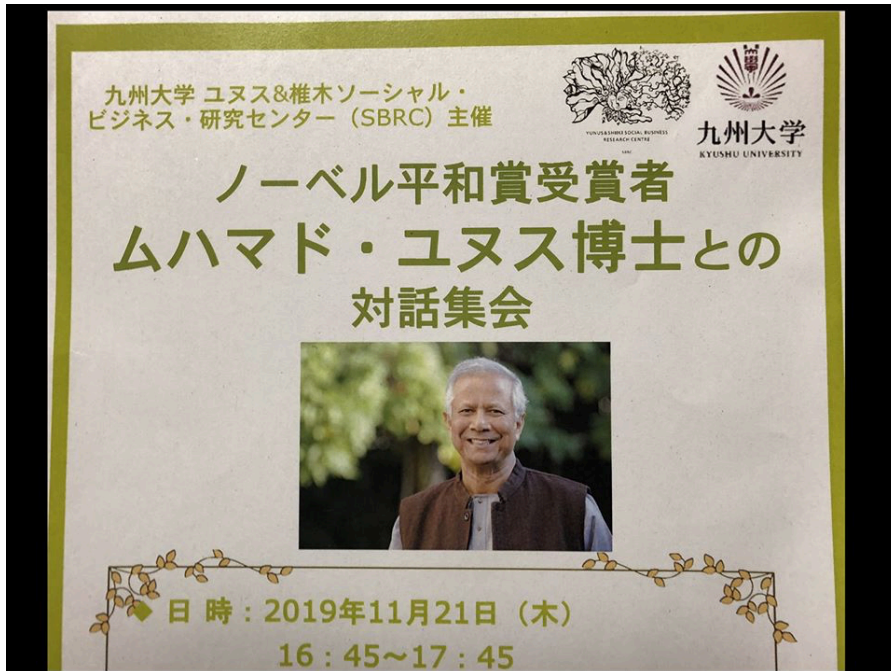




No.041 ユアヌ・ソーシャルビジネスと教育 学校で何をどう教えるか



ムハマド・ユヌス博士が福岡にやってきました。九州大学SBRCは毎年のようにユヌス氏を囲むイベントやソーシャルビジネスのワークショップを主催しています。今回の対話集会でもユヌス氏のメッセージは集まった人たちの心に力強く響きました。

やってみること。楽しく。そしてやり抜くこと。

ユヌスソーシャルビジネスとは何か、普通のビジネスや慈善活動とどこが違うのかを知識として説明することはできますが、ユヌス氏の熱いパッションや人を奮い立たせる行動力の源泉を教えるのは難しい。これを子供たちや若い人に伝えたいと思ってもどうすれば彼らの心に届くか、教育の場で何ができるのか、考えさせられました。

これまで学校教育では知識は教えても、勇気とかチャレンジ精神を教えることは苦手でした。アントレプレナーシップ教育はまさにこれに正面から向き合っています。ビジネスの世界に限らず公務員であれ研究者であれ新しいことに挑戦する人財を育てるにはどうすればいいのか。

それも「やってみること」！？